

平成25年3月25日

広島市議会議長

種 清 和 夫 様

提出者

広島市議会議員

山 田 春 男      八 條 範 彦

若 林 新 三      渡 辺 好 造

村 上 厚 子      今 田 良 治

北朝鮮及び米国の核実験に抗議し、核兵器廃絶を求める決議案

上記の決議案を別紙のとおり提出する。

北朝鮮及び米国の核実験に抗議し、核兵器廃絶を求める決議案

人類史上最初の原子爆弾による惨禍を身をもって体験した私たち広島市民は、「再びこの悲劇を繰り返してはならない。」という使命感から、これまで一貫して核兵器の廃絶と世界恒久平和の実現を、全世界に向け訴え続けてきた。

また、広島市は、国内外の約5,500都市が加盟する平和市長会議やこれら加盟都市の市民、NGO等と連携し、2020年までの核兵器廃絶を目指し「2020ビジョン」の積極的な展開を図ってきているところである。

こうした中で、本年2月12日に、北朝鮮が3回目の核実験を強行し、3月11日には、米国が、昨年10月から12月の間に、新たなタイプの核実験を2回実施したことを公表した。

北朝鮮及び米国のこうした行為は、核兵器の廃絶と世界恒久平和の実現を求める被爆地ヒロシマの願いを踏みにじるとともに、ヒロシマの願いの実現を目指す国際社会の懸命な努力に逆行する暴挙であり、断じて許すことはできない。

よって、広島市議会は、北朝鮮及び米国に対し、改めて嚴重な抗議を行うとともに、核保有国を含む全ての国が、核兵器のない平和な世界の実現を願うヒロシマの心を真摯に受け止め、あらゆる核実験の中止と核兵器廃絶の実現に向けて積極的な取組を進めるよう、強く求めるものである。

以上、決議する。

平成25年3月 日

広島市議会